

授業科目名	国際関係論	科目コード	G1302L03
英文名	International Relations		

科目区分	学部共通科目 - 国際交流科目		
------	-----------------	--	--

職名	教授	担当教員名	渡部 恵子
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	水曜日	時限	2限目
開講時期	2年前期	授業の方法	講義
必修・選択	学部必修	単位数	2単位

授業の概要	国際情勢を読むツールとなる理論の基礎を学び、多くの国際報道に触れながら、身の回りで起きている事象への洞察力をみがく。(担当教員：新聞社での実務経験あり)			
-------	--	--	--	--

キーワード	国際関係	グローバリゼーション	アメリカ	東南アジア	北東アジア
-------	------	------------	------	-------	-------

到達目標	国際関係論の歴史や理論を理解し、自分が関心を持つ世界の地域やテーマに自分なりの考えを表明することができる。(100%)			

ディプロマポリシー	1.「人」としての能力(人間性の向上)	
カリキュラムポリシー	学生の基礎的能力の向上	専門分野に共通する基礎知識の向上

キー・コンピテンシー(重視する能力)				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力
				/

教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
		/	/	/	/

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	国際関係論とは何か、国際関係研究の基本的枠組みについて学ぶ。	
	【予習】教科書の該当部分に目を通しておく。	120分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第2回	安全保障。冷戦時代からの安全保障という概念の変遷を確認しながら、現在の安全保障体制について検討する。	
	【予習】教科書の該当部分に目を通しておく。	120分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第3回	9.11後のアメリカの政治・外交	
	【予習】テーマに関連する新聞記事を探してきて読み、印刷して持参する。	30分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第4回	国際社会とベトナム	
	【予習】テーマに関連する新聞記事を探してきて読み、印刷して持参する。	30分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第5回	台頭する中国	
	【予習】テーマに関連する新聞記事を探してきて読み、印刷して持参する。	30分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第6回	朝鮮半島	
	【予習】テーマに関連する新聞記事を探してきて読み、印刷して持参する。	30分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第7回	国際社会の中の日本。日本の経済外交、国際貢献について考察する。	
	【予習】テーマに関係する記事を探して読み、印刷してくる。	30分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第8回	国際社会の中の日本。日本の領土問題について考察する。	
	【予習】テーマに関連する新聞記事を探してきて読み、印刷して持参する。	60分
	【復習】テストの結果を見直し、理解が不十分な箇所について教科書を読み直す。	30分
第9回	国際関係論の理論。リアリズム、リベラリズム、コンストラクティズムなどについて学ぶ。	
	【予習】参考図書をはじめ、国際関係論についての概説書の中の、当該の章にできる限り目を通しておく。	120分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語の意味などを再確認する。	30分

第10回	世界の紛争・内戦	
	【予習】テーマに関連する新聞記事を探してきて読み、印刷して持参する。	60分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第11回	欧州の統合と英国の離脱	
	【予習】テーマに関連する新聞記事を探してきて読み、印刷して持参する。	30分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第12回	南北問題	
	【予習】テーマに関連する新聞記事を探してきて読み、印刷して持参する。	30分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第13回	グローバリゼーション	
	【予習】テーマに関連する新聞記事を探してきて読み、印刷して持参する。	30分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第14回	情報革命と脱国家的主体。インターネットの普及による情報革命が国家間の関係に及ぼした影響について考察。こうした技術革新を背景にした脱国家的主体にどのようなものがあるか検討し、それらが国家関係に及ぼす影響について明らかにする。	
	【予習】テーマに関連する新聞記事を探してきて読み、印刷して持参する。	30分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第15回	国際社会の未来。情報化が済み、脱国家的主体が急増し、大きな役割を占めるようになってきた国際社会の近未来について考察する。	
	【予習】テーマに関連する新聞記事を探してきて読み、印刷して持参する。	60分
	【復習】ノートをチェックし、理解が足りない用語などを調べて理解する。	30分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	積極的な授業参加を評価します（30％）、期末テスト（70％）。なお、評価は、「富山国際大学評価基準」に従って行います。DP配分比率は、人間性：60％、専門性：40％		
使用資料 <テキスト>	『Next教科書シリーズ 国際関係論』（有斐閣）	使用資料 <参考図書>	ナイ『国際紛争 理論と歴史』（有斐閣）
授業外学修等			
授業外質問方法	随時受け付けます。		
オフィス・アワー	火曜・木曜2限。		